

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第②類医薬品

せき、たんに
エフストリン® せきどめ液10

バクモンドウ
麦門冬配合

®登録商標

- ・エフストリンせきどめ液10には炎症性のせきをしずめる効果を持つ生薬、麦門冬（バクモンドウ）が配合されています。
- ・エフストリンせきどめ液10はつらいせきの症状をしずめ、たんの切れをよくします。
- ・エフストリンせきどめ液10は甘くて飲み易い1回1本飲みのシロップです。



使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる。）

1. 次の人**は服用しないこと**
本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も**服用しないこと**
他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬）、鎮静薬
3. 服用後、乗物又は、機械類の運転操作を**しないこと**
（眠気があらわれることがある）
4. 過量服用・長期連用**しないこと**
（倦怠感や虚脱感等があらわれることがある）



相談すること

1. 次の人**は服用前に医師又は薬剤師に相談すること**
 - ① 医師の治療を受けている人。
 - ② 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - ③ 授乳中の人。
 - ④ 高齢者。
 - ⑤ 本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - ⑥ 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - ⑦ 次の症状のある人。
高熱、排尿困難
 - ⑧ 次の診断を受けた人。
心臓病、高血圧、糖尿病、甲状腺機能障害、緑内障
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

- ① 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
その他	排尿困難

- ② 5～6回服用しても症状がよくならない場合
3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること
便秘、口の渇き

<効能・効果>

せき、たん

<用法・用量>

次の1回量を1日3回毎食後及び必要な場合には、就寝前に服用してください。
又、場合によっては、1日6回まで約4時間の間隔をおいて服用してください。

	15才以上	15才未満
1回量	1本（10mL）	服用しないこと

用法・用量に関する注意

定められた用法・用量を厳守してください。

<成分・分量>

1日量6本(60mL)中

成 分	分 量	はたらき
ジヒドロコデインリン酸塩	30mg	せきの中枢に作用して、せきを鎮めます。
<i>dl</i> -メチルエフェドリン塩酸塩	75mg	気管支を拡張、せきをおさえます。
グアイフェネシン	300mg	たんの切れをよくし、せきを軽くします。
<i>d</i> -クロルフェニラミン マレイン酸塩	6mg	せきやたんの原因となるアレルギー症状をおさえます。
無水カフェイン	120mg	各成分の働きを高め、眠気をおさえます。
バクモンドウ流エキス (バクモンドウ1.25gに相当)	1.25mL	炎症性のせきを鎮めます。

添加物：カラメル、精製白糖、クエン酸、クエン酸Na、安息香酸、パラベン、
プロピレングリコール、香料、エタノール、エチルパニリン、グリセリン、パニリン

保管及び取り扱い上の注意

1. 直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
2. 小児の手のとどかない所に保管してください。
3. 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。)
4. 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めの薬局・薬店又は下記にお願い致します。
大昭製薬株式会社 おくすり相談室
電話 0748-88-4181
受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）